韓国　国民大学校日本学研究所との国際学術会議
「超不確実性時代の日韓戦略的パートナーシップ」を実施

2024年6月7日（金）、立命館大学東アジア平和協力研究センターでは国民大学校日本学研究所との国際学術会議「超不確実性時代の日韓戦略的パートナーシップ」を実施いたしました。
学術会議では昨今の国際情勢を踏まえたうえでの日韓関係の各要素について綿密な分析と討論が繰り広げられました。特に、積極的に同時通訳を活用し、アメリカ・中国などアジア太平洋地域の当事国を中心に研究している専門家の日韓関係を中心とした知見を共有できる貴重な研究会となりました。

立命館大学東アジア平和協力研究センターでは言語や分野に囚われず、様々な研究団体との学術交流を積極的に行っております。

●詳細
日時　2024年6月7日（金）10:30-17:10
会場　立命館大学衣笠キャンパス　平井嘉一郎記念図書館カンファレンスルーム
主催　立命館大学東アジア平和協力研究センター、国民大学校日本学研究所
後援　韓国国際交流財団（KF）

●参加者
《日本側》
中戸祐夫　（立命館大学東アジア平和協力研究センター・センター長）
木村　幹　（神戸大学大学院国際協力研究科・教授）
青山瑠妙　（早稲田大学アジア太平洋研究科・教授）
富樫あゆみ（東洋英和女学院大学国際社会学部・准教授）
緒方義広　（福岡大学人文学部東アジア地域言語学科・准教授）
伊藤弘太郎（キヤノングローバル戦略研究所・主任研究員）
澤田克己　（毎日新聞・論説委員）
《韓国側》
崔喜植　（国民大学校日本学研究所・所長）
陳昌洙　（世宗研究所・首席研究委員）
白宇烈　（延世大学校政治外交学科・教授）
徐正健　（慶熙大学校政治外交学科・教授）
李元徳　（国民大学校日本学科・教授）
崔恩美　（峨山政策研究院・研究委員）
黄智煥　（ソウル市立大学国際関係学科・教授）
金寅圭　（駐大阪韓国総領事館・副総領事）＊総領事祝辞代読

国際学術会議の様子

超不確実性時代の
日韓戦略的パートナーシップ

2024.06.07 (金) 10:30-17:10

立命館大学 衣笠キャンパス平井嘉一郎記念図書館
カンファレンスルーム (1F)

日韓
同時通訳

○開会式 (10:30-10:40)	
- 中戸祐夫 立命館大学・教授　東アジア平和協力研究センター・センター長	
- 崔喜植 国民大学 日本学研究所・所長	
- 金寅圭 駐大阪韓国総領事館 副総領事（駐大阪韓国総領事祝辞代読）	
○セッション1 (10:40-12:10)「新しい日韓関係：利益と価値」	司会： 崔喜植（国民大学）
1）超不確実性時代の日韓戦略的パートナーシップ	- 徐正健（慶熙大学）
2）不確実性時代と日韓の共通利益	- 富樫あゆみ（東洋英和女学院大学）
3）日韓関係と世代認識	- 崔恩美（峨山政策研究院）
○セッション2(13:30-15:10)「日韓外交・安保協力とインド太平洋」	司会： 李元徳（国民大学）
1）日韓外交安保協力とインド太平洋	- 白宇烈（延世大学）
2）日韓関係発展の方向	- 黄智煥（ソウル市立大学）
3）米中対立と地域紛争に揺さぶられる東アジアの地域秩序	- 青山瑠妙（早稲田大学）
4）北朝鮮と日韓（安保）関係	- 中戸祐夫（立命館大学）
○セッション3(15:30-17:00)「日韓対立・危機管理メカニズムの構築」	司会：中戸祐夫（立命館大学）
1）葛藤増幅の要因と経緯	- 緒方義広（福岡大学）
2）日韓の危機管理メカニズム	-伊藤弘太郎（キヤノングローバル戦略研究所）
3）歴史問題と海の問題	- 崔喜植（国民大学）
○閉会式 (17:00-17:10)	
- 崔喜植 国民大学 日本学研究所・所長	
- 中戸祐夫 立命館大学・教授　東アジア平和協力研究センター・センター長	

Institute of Japanese Studies Kookmin University

東アジア平和協力研究センター

KOREA FOUNDATION 한국국제교류재단

当日のプログラム